

尼鋼不当解雇反対同盟関係史料概要

- 1: 文書群番号 084002
- 2: 文書群名 尼鋼不当解雇反対同盟関係史料
- 3: 出所 平野正氏
- 4: 家業・役職等 解雇無効請求訴訟原告代表
- 5: 地名 尼崎市
- 6: 行政区分 尼崎市
- 7: 歴史
尼崎製鋼所は昭和7年（1932）に設立された。戦前期は軍需中心の需要拡大をうけて順調に業績を伸ばし、同12年に久保田鉄工所との折半出資により尼崎製鉄所を創設、同16年には両社が合併して尼崎製鉄（株）が発足した。戦後尼崎製鉄から分離した尼崎製鋼所は昭和25年には全工場を再開したが、デフレ不況のもと苦境に陥り、会社再建案をめぐって労働組合との紛争が起こった。これは不況下労働運動の典型として、大きな社会問題となっていたが、争議が深刻化した同29年に会社は倒産、全従業員を解雇した。以後会社は神戸製鋼所傘下で再発足したが、同53年の不況時に工場が全面休止し、同62年高炉が廃止された。
- 8: 伝来 昭和59年（1984）5月、平野氏より寄贈。
- 9: 史料入手先 平野正氏（原蔵者）
- 10: 点数 41点
- 11: 年代 昭和25～37年（1950～62）
- 12: 構造と内容
本文書群は、昭和25～30年（1950～1955）にかけての尼崎製鋼所合理化・再建策に対する労働組合の争議関係文書で構成されている。その主な内容は、兵庫県地方労働委員会への不当労働行為救済申立書・同命令書等の書類、神戸地裁への解雇無効請求訴訟関係の書類、中央労働委員会での審問関係書類、不当解雇反対同盟の活動に関わる書類、元尼崎製鋼懇談会出席者名簿などである。
- 13: 関連史料 尼崎製鋼所争議関係史料
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 坂江 愛